

大垣市第4期中心市街地活性化基本計画（素案）について

1 パブリック・コメントの実施結果について

- (1) 実施した政策等 大垣市第4期中心市街地活性化基本計画（素案）
- (2) 実施期間 令和7年7月1日（火）～7月31日（木）
- (3) 実施方法 「大垣市パブリック・コメント手続要綱」によるもの
- (4) 意見提出者数 25人
- (5) 意見提出件数 25件（提案・意見：13件、賛同：12件）

2 「大垣市第4期中心市街地活性化基本計画（素案）」に係る意見の概要等について

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
1	大垣市は水が豊富で、湧水もたくさんあるのでその辺りをもっとまちづくりに活かしたら良いと思います。	本市は豊富な地下水の恵みより古くから「水都」と呼ばれており、令和5年度から令和7年度まで「水都大垣再生プロジェクト推進事業」を実施しています。令和8年度以降もP. 80「(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」に掲載があります、「水都を感じられる活動の支援事業」等により、水を活かしたまちづくりを実施して参ります。また、P. 13「(1) 活性化の全体方針」にも、「水」を連想する言葉を記載します。

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
2	<p>駅南側の、昔ながらの街の雰囲気は素敵だと思います。</p> <p>ただ、大垣駅通りのアーケードの空き店舗が多く寂しく感じるのでおしゃれな雑貨屋さんや、美味しい飲食店が出店するとより魅力的な街になるのではないのでしょうか。</p>	<p>P. 69 「(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」に記載がありますように、中心市街地へ店舗の出店をサポートするため、店舗改装費と家賃を補助するリフレッシュサポート事業補助金や既存店舗の改装費を補助する個店魅力アップ事業補助金等を創設して事業者の方を支援しております。</p>
3	<p>駅通りの商店街がシャッター通りだと寂しいので、引き続き空き店舗対策に取り組んでください。</p>	<p>また、P. 70 「(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」に掲載がありますように、空き店舗の貸主・売主と出店したい借主・買主のマッチングを手助けするために、大垣市商店街振興組合連合会が取り組まれている「商店街魅力向上事業（空き店舗撲滅プロジェクト）」を支援しています。</p> <p>引き続き、幅広い世代に親しまれる魅力的な店舗の出店促進に向けて、商店街組合と連携して空き店舗対策を実施して参ります。</p>
4	<p>イベント開催やPR活動により観光客増加の成果はあったものの、その効果を個店の売り上げ増加につなげることができていないという課題を挙げられています。中心市街地活性化に向けては金銭的な補助だけではなく、売り上げ増加に向けた各店舗の意識改革や経営努力も必要だと思いますが、個店に対する支援についてはどのような考えがあるのでしょうか。</p>	<p>P. 70 「(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」に掲載がありますように、大垣市商店街振興組合連合会が取り組まれている「商店街魅力向上事業（まちゼミ）」を支援しています。これは、商店主が講師となりお店の専門性を生かした少人数制の講座を開催することで、来街者と店舗の売り上げ増加につなげるものです。商店主自身が主体的に講座を開催することで意識改革が図られることを期待しています。</p>

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
5	<p>中心市街地個店魅力アップ事業の補助対象地域が中心市街地と一致していないため、中心市街地に店舗を有しながら補助の申請をすることができない。中心市街地のお店の魅力アップの事業のはずなので、ぜひ中心市街地の地域全体としてもらいたい。よろしく願いいたします。</p>	<p>P. 69「(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」に掲載があります本補助金の補助対象区域につきましては、計画に位置付けられた中心市街地区域のうち、空き店舗の状況等を踏まえ、別に定めております。また、市が事業化や公金を投入する予定がある区域につきましては、原則補助対象外としております。今後も中心市街地の状況を踏まえ、補助対象区域を設定して参ります。</p>
6	<p>昨年大垣市に移住した者です。若者や子供たちで賑わう街の活気に魅力を感じています。大垣市の素晴らしさをより積極的にPRすることで、さらなる移住者を呼び込めると考えます。このような人が集い、活気あふれる街づくりの継続を期待しております。</p>	<p>本市の魅力を多くの人に届けるため、積極的に情報を発信して参ります。</p> <p>また、P. 63に掲載があります「子育て世代等中古住宅取得リフォーム支援事業」やP. 64に掲載があります「大垣住まいるサポート事業」、P. 65に掲載があります「空家バンク事業」等により、移住・定住を支援して参ります。</p>
7	<p>ユネスコ無形文化遺産に登録された大垣まつりの「やま行事」は、現在祭り期間中のみの公開となっています。高山市の屋台会館のような常設展示施設を大垣市にも整備することで、通年観光資源として活用できます。具体的には3輻の常設展示と10輻の期間限定展示を行い、観光客誘致とリピーター確保を図ります。立地は観光ルートに適した大垣公園が候補地として最適です。</p>	<p>軸につきましては、10か町が持つ軸蔵にて、からくり人形や幕などの装飾品を外した状態で、細心の注意をはらって保管されております。</p> <p>そのため、まつり当日以外の軸蔵巡りや、市役所等の既存施設での展示、デジタル活用等につきましては、町内の皆様のご意見や、費用対効果等も踏まえながら、調査・研究して参ります。</p>

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
8	駅前を利用しやすい環境整備をお願いします。	P. 161に掲載がありますように、旧ヤナゲン跡を含む大垣駅南前地区の再開発事業により、まちなかの再生や都心居住の促進により、賑わいの創出を図るとともに、公共施設整備についても検討して参ります。
9	大垣駅前の旧ヤナゲン跡ビルに関して、郭町にある旧十六銀行の多目的交流イベントハウスを旧ヤナゲン跡に移動させ、利用も今より柔軟に活用できるように。大学による出前講座、サテライト図書館、学習室、1Fに食品、本などの販売（図書で借りた本をもっとしっかり読みたい人）や図書館とのコラボ企画etc。店を出したい方へのテスト的出店など。	また、P. 162に掲載がありますように、大垣公園等再整備事業につきましては、市民の憩いの場としての機能を高めるとともに、中心市街地の回遊性を向上させることで、まちなかの活力を創出し、「100年先も愛され続ける大垣のシンボルパーク」の実現を目指して参ります。
10	ヤナゲン跡地の再開発や大垣公園等の再整備を契機に、中心市街地が活性化していくことを期待していますので、ぜひ市と商店街の方と協力して盛り上げていってください。	
11	私自身、子育て世代のため、今後も大垣公園に今後整備される建物や公園、中心市街地のイベントに訪れる機会が多々あります。 大垣公園等再整備事業と連携し、整合性のある計画にさせていただき、訪れることが楽しみになるようなにぎわいあふれる中心市街地になってくれることを願っています。	

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
12	<p>これからも大垣市が選ばれる街となるような計画を立てて、住みたい街になると嬉しいです。今後も期待しています。</p>	<p>計画に基づき、中心市街地の活性化を進めて参ります。</p>
13	<p>大垣市中心市街地活性化基本計画（素案）における「まちなか居住の推進」の取り組みを高く評価します。</p> <p>大垣駅南前地区市街地再開発事業による新たな住宅供給や、子育て世代等中古住宅取得リフォーム支援事業、大垣住まいるサポート事業などの住宅取得支援策は、中心市街地の人口増加に効果的だと考えます。特に高齢化率が市全体より高い中心市街地において、若い世代の流入を促進する施策は不可欠です。計画の着実な実施により、活気ある持続可能なまちづくりが進むことを期待しています。</p>	
14～25	<p>素案に賛同する。</p>	<p>—</p>